

平成 27年 06月 05日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

「高島の木の家」

グループの名称

高島の木の家づくりネットワーク

直近採択グループ番号

04-0365-0309

※過去に地域型ブランド化事業で
採択を受けたグループは記入

(グループ代表者)

代表者名

山本 良信

代表者印

代表者所属先

有限会社 ゆー空間建築事務所

代表者構成員番号

V-2

代表者所在地

滋賀県高島市今津町今津205-1

代表者電話番号

0740-22-1200

(グループ事務局)

事務局事業者名

高島市 森林水産課

事務局構成員番号

IX-1

事務局担当者名

宗戸 常男

印

事務局郵便番号

520-1592

事務局所在地

滋賀県高島市新旭町北畑565番地

事務局電話番号

0740-25-8512

事務局FAX

0740-25-8518

事務局担当者E-mail

shinrin@city.takashima.lg.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	「高島の木の家」
2. グループの名称(必須)	高島の木の家づくりネットワーク
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0365-0309
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	滋賀県高島市
5. 結成年(必須)	2009 年
6. グループ代表者名(必須)	山本 良信
7. グループ代表者の所属先(必須)	有限会社 ゆー空間建築事務所
8. グループ代表者の構成員番号(必須)	V-2
9. グループ代表者所在地(必須)	滋賀県高島市今津町今津205-1
10. グループ代表者電話番号(必須)	0740-22-1200
11. グループ事務局事業者名(必須)	高島市 森林水産課
12. グループ事務局の構成員番号(必須)	IX-1
13. グループ事務局担当者名(必須)	宗戸 常男
14. グループ事務局郵便番号(必須)	520-1592
15. グループ事務局所在地(必須)	滋賀県高島市新旭町北畑565番地
16. グループ事務局電話番号(必須)	0740-25-8512
17. グループ事務局FAX番号(必須)	0740-25-8518
18. グループ事務局担当者E-mail(必須)	shinrin@city.takashima.lg.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	4	
II. 製材・集成材製造・合板製造	2	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	0	市内に業者がなく、本会メンバーには市内業者に限定しているため。
V. 設計	5	
VI. 施工	10	
VII. 省エネルギー設備等の流通	0	
VIII. 木材を扱わない流通	0	
IX. I～VIII以外の業種	1	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
				番号記入欄	
	びわ湖材産地証明制度	滋賀県	SGEC認証制度	1	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)		地域材加算合計		地域材加算合計		
	経験工務店 + 未経験工務店の合計	3 戸			0 戸		
	うち経験工務店による長期優良住宅 合計		2 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅 合計	1 戸	地域材加算 (うち申請が確定) 0 戸 地域材加算 (うち申請が未確定) 0 戸	
	うち申請が確定	0 戸	うち申請が確定	0 戸			
	うち申請が未確定	2 戸	うち申請が未確定	1 戸			
	高度省エネ型(認定低炭素住宅) 合計		3 戸	地域材加算合計			0 戸
	うち申請が確定	0 戸	地域材加算 (うち申請が確定)	0 戸			
	うち申請が未確定	3 戸	地域材加算 (うち申請が未確定)	0 戸			
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅) 合計		0 戸	地域材加算合計		0 戸	
	うち申請が確定	0 戸	地域材加算 (うち申請が確定)	0 戸			
	うち申請が未確定	0 戸	地域材加算 (うち申請が未確定)	0 戸			
	C. 平成27年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)		優良建築物				
	うち申請が確定	0 棟	0 m ²				
	うち申請が未確定	0 棟	0 m ²				

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	長期優良住宅			
	採択戸数	0 戸	交付申請戸数	0 戸
E. 平成26年度の執行状況 (H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須)	完了実績見込み			
	竣工済	0 戸	竣工予定	0 戸
	木造建築物			
	採択棟数	0 棟	採択床面積	0 m ²

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 「高島の木の家」	(地域型住宅供給対象地域) 滋賀県高島市
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 高島の木の家づくりネットワーク	(結成年) 2009年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0365-0309	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	高島市内産木材を天然乾燥することにより、色・艶・香り・年度・粘りをもった材料として地域型住宅にふんだんに利用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	街並みや自然景観に調和した建物、伝統的な木組みの技術でつくられた建物、高島に伝わる家づくりの技を活かし、その技が見える建物、等を掲げて地域型住宅を建築する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	外装仕上げ・外観は、周囲の景観に調和した仕上げ材料および色合いとする。周囲の景観に調和した建物のおおきさと建物の敷地全体に対する配置とする。内装仕上げ・内観は、無垢の木材を生かした空間とする。	◎
④①～③の背景	「高島の木の家」認定基準を定めており、認定指針により概略を方向付け、共通基準、タイプ別基準等を備え各々の認定チェックリスト書式により認定審査が速やかに行える準備を整えている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	基本構想 (1)「高島市内産木材」と「高島の木の家」のブランド化へ (2)高島市内産木材の安定供給へ (3)原木価格【流通販売として】の向上へ (4)木組みの見える家づくりへ	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a. ①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	構造材(柱・梁)の規格を定めこれにより、今後建材のストックを行い管理していく。	○
②建材・資材調達共同化や事務の合理化	ネットワーク内の高島市森林組合、製材所により「高島の木の家」認定基準による建材・資材の調達を行い事務の合理化を図る。	○
③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	ネットワーク内に、総務部会・啓発部会・木材生産部会の3つの部会を置き、各々の協議検討事項を定め、特に啓発部会・木材生産部会において、住宅生産の合理化等を検討する。	◎
④生産の合理化等に向けた事務局の役割	・事務局内に「相談窓口」を設けて、依頼から入居までを一貫したものとし、その他のご相談にもきめ細かな対応を心がけており、住まい手の立場からわかりやすくしている。 ・事務局に住宅履歴情報を蓄積することを義務化し、当ネットワーク独自の木材流通の仕組みづくりを会員全員で協議し、効率的な運用を図る。	◎
b. ①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	「高島の木の家」基準使用を制定しています。	○
②グループの信頼性向上に向けた検査ルール設定	「高島の木の家」認定基準および認定チェックシートを用い、現地において直接確認する。	○
③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	見積・積算については、現状は個々の事業者により取り行っていますが、グループの信頼性向上に向けて共通ルールづくりを協議検討する予定である。	○
④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	ネットワークの認知度を高める活動として、市内産材を利用した木工教室の開催や市内でのイベント時での啓発・HPなどを活用した宣伝を積極的に行います。小学生を対象とした「夢の木の家」絵画コンクールを数年開催しており、本年度も開催する予定です。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 「高島の木の家」	(地域型住宅供給対象地域) 滋賀県高島市
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 高島の木の家づくりネットワーク	(結成年) 2009年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0365-0309	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理 診断・点検方法の共通化	○
	②メンテナンス・リフォーム 基準の整備	○
	③住まいの管理・DIY相談会体 験会などの実施	◎
	④グループ内における維持 管理検討委員会等の設置	○
b	①グループ構成員の倒産廃業 時のバックアップ体制	○
	②グループ独自の瑕疵担保 ルールの整備	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①未経験工務店等への施工技 術研修会等の開催	◎
	②①の研修会等の実施内容と その開催頻度	◎
	③総合的な需給計画の策定等 の中長期的な取組	○
	④③に基づく業種ごとの合 理化への取組	○
b	①省エネ技術講習会への参加 目標人数	○
	②省エネ技術講習会への参加 促進のための取組	○
c	①新たな技術等の導入や開発 の検証のための方法	
	②新たな技術等の導入や開発 に向けた実証実験の実 施等	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 「高島の木の家」	(地域型住宅供給対象地域) 滋賀県高島市
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 高島の木の家づくりネットワーク	(結成年) 2009年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0365-0309	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	①地域材ごとの使用部位(必須)	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合(必須)	◎
	地域材利用に関する共通ルール(必須)	◎
	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組み	◎
	②グループ全体における地域材の需給予測	
c	①-1 畳の活用	
	①-2 和瓦の活用	○
	①-3 襖の活用	
	①-4 障子の活用	
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	◎
	②地域の住まい方の継承につながる取組	
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	◎
	④和の住まいの要素を取入れた取組	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・地域産材で建築した物件を生きた見本として、グループ内の会員が手掛けた物件を使った施工構造見学会や内覧会などを計画しています。 ＜指針＞ ・「高島の木の家」基準仕様を設け、実施しています。 ・住まい手の希望を積極的に取り入れた建物を目指しています。 ・施主、設計者、施工者の三位一体で造られた建物を目指しています。 ・木の家にふさわしいデザイン性の優れた建物を目指しています。 ・街並みや自然景観に調和した建物を目指しています。 ・伝統的な木組実の技術で造られた建物を目指しています。 ・木材の産地がはっきりしていて、施主が安心して愛着の湧くような建物を目指しています。 ・品質管理された高島の木を基準仕様以上を使用した長寿命の建物を目指しています。 ・高島に伝わる家づくりの技を活かし、その技が見える建物を目指しています。 ・自然素材を多く使い、住まい手の健康に配慮した建物を目指しています。 ・自然環境や琵琶湖の保全に配慮した建物を目指しています。 ・ネットワーク会員によって造られた建物を目指しています。
--

* 施主は新たな人を呼ぶための、建築中の現場や元成した建物を展示PTの場として提供するものとする。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。